

IRB番号「2022-GB-075」

研究課題名「大腸癌肝転移における同時性肝外病変の治療成績」

1. 研究の対象

研究対象患者

西暦2010年1月から西暦2021年12月までにがん研有明病院で肝切除を施行された大腸癌肝転移症例のうち、同時性肝外転移を有する患者を対象とする。同時性肝外転移がない患者はコントロール群とする。

選択基準

①大腸癌肝転移切除時に同時性肝外病変を有する患者

2. 研究の目的・方法

主要評価項目：同時性肝外病変合併・大腸癌肝転移切除後の生命予後

副次評価項目：生存率、再発率、術後合併症率、予後因子

研究の方法

研究の種類・デザイン

単施設後向き観察研究

研究・調査項目

研究対象者について、臨床情報を電子カルテより取得する。

3. 研究期間

承認日 ～ 2024年12月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

情報：

- ① 臨床所見（年齢、性別、大腸癌病期、術前化学療法、既往歴、肝機能など）
- ② 血液所見（腫瘍マーカーなど）
- ③ 手術所見（手術時間、出血量、RCC輸血有無、血管合併切除の有無など）
- ④ 病理所見（KRAS遺伝子変異、脈管浸潤、リンパ節転移、分化度、剥離断端など）
- ⑤ 術後成績（術後在院日数、合併症、90日手術関連死亡など）
- ⑥ 術後生存期間、無再発生存期間、再発形式、再発部位など

試料：血液、病理検体

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 肝胆膵外科 部長 高橋 祐

がん研究会 情報公開文書

単施設研究用

連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究責任者：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号

研究責任者 肝胆脾外科 部長 高橋 祐

連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141